

議案等審議で討論

定例会最終日、陳情第5号について2名が反対及び賛成の討論を行いました。その内容を要約して掲載します。

陳情第5号

国の責任による「20人学級」を展望した 少人数学級の前進を求める件

賛成

神長 基子 議員(日本共産党)

陳情趣旨を理解する最大のポイントは、感染症対策として教室における「社会的距離」の確保をどう図るのかということだが、40人規模の学級では対応が困難だ。11月に開かれた衆院文部科学委員会の中では、少人数学級の実現について問われ

た萩生田文部科学大臣が「不転の決意で臨む」と答弁。令和3年度の国の予算編成に向けて文部科学省が「少人数指導体制」を要求項目に盛り込むなど、大きく前進する情勢のもと、子どもの最善を求める陳情に賛成する。

反対

阿部 秀一 議員(創成会)

学校現場では、子どもたちの命を守るため、コロナウイルス感染症対策として3密を避け分散登校や時差登校が行われた。陳情で求める緊急な20人学級の実現は、教職員の質の低下や教室確保など難点がある。日本の現状は少子化

による児童生徒数の大幅な減少があり、教育内容、教職員数、教室確保、働き方等大局的で長期的視点のもと、何が子ども達の幸せになるかを考えたうえで教育改革を進めていくべきであり、不採択はやむをえないと判断する。

請願・陳情の審査結果

区分	件名	提出者	審査委員会	結果
陳情第5号	国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める件	新日本婦人の会 音更支部支部長 齊藤七子	総務文教 常任委員会	不採択

議案等に対する議員の賛否一覧表 (賛否が分かれたものについて掲載) ○=賛成 ×=反対 欠=欠席

音更町議会では、議員個々の考え方や活動に透明性を持たせ、町民の皆さんに周知を図るため、本会議で審議された議案等に対する賛否の状況を掲載しています。

議案	氏名	議員																		
		石垣加奈子	神長基子	上野美幸	平子勇輔	坂本夏樹	小澤直輝	阿部秀一	方川克明	不破尚美	山川光雄	堀江美夫	佐藤和也	松浦波雄	鴨川清助	新村裕司	山本忠淑	宮村哲	山川秀正	高瀬博文(議長)
第5回臨時議案第1号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	×	—
第4回定例会陳情第5号	国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める件	○	○	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	—

※議長は、いずれの表決にも参加しないため空欄。